

京都鉄道博物館

COVID-19に対する取り組み

博物館（従業員）について

- ・従業員は、出勤前に全員検温を行い、体調を確認いたします。
 - ・従業員は、十分な手洗い・うがいを行い、マスクを着用します。
- ※屋外作業且つ接客を行わない場合は、マスク非着用で従事します。

お客様へ

- ・手指のアルコール消毒液・検温器を設置しております。ご自由にご利用ください。
- ・発熱や軽度であっても咳・のどの痛みなどの症状がある方、体調が優れない方は、ご来館をお控えください。
- ・ご家族やお勤め先、学校など、ご自身の身近にCOVID-19の感染者、またその可能性のある方がいらっしゃる場合もご来館はお控えください。

館内の取り組み

アルコール消毒

各階にアルコール消毒液を設置しています。

※手すりなど手の触れる箇所は、毎日定期的に消毒を実施します。

館内換気

常時、最大限に実施します。

待ち間隔の確保

お客様同士の距離を確保するため、間隔を空けていただくピクトグラム等を設置します。

飛沫防止用 ビニールシート

お客様と従業員の間に透明のビニールシートを設置し、飛沫の飛散を防止します。

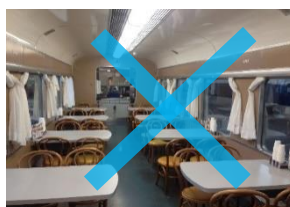
施設のご利用案内

ナシ20形食堂車

休業しています。

本館1階Ⅲ.鉄道の施設

摩擦体験は中止しています。



▲ナシ20形食堂車



▲摩擦体験